

# 令和6年度 城里町立沢山小学校 [グランドデザイン]

## 本県教育の目標

**学校教育指導方針**  
すべての子どもの可能性を引き出す活力ある学校づくり

## 学校教育目標

- ・豊かな思考力・創造力をもった子の育成
- ・心身ともに健康でたくましい子の育成
- ・思いやりのある心豊かな子の育成

## 城里町 学校教育の目標

- 確かな学力と自ら学び考える力を育てる
- 豊かな人間性と社会性を育てる
- たくましく生きるための健康や体力を育てる
- 社会の変化に主体的に対応できる力を育てる
- 自立と社会参加を目指した特別支援教育の充実

## 組織目標

一人一人の  
よさが輝く  
活躍の場づくり

- ・自ら学び伝え合う場
- ・前向きに挑戦し認め合える場

## 経営の方針

～自分のよさをのばし、  
互いを認め合う学校づくり～

- ・自ら学ぶ力と発信力のある、探究的な学びの充実
- ・主体性を重視し、対話的で深い学びを目指す授業の展開
- ・道徳・人権教育の質を高め、よさや多様性を認め合える関係づくりの推進
- ・保護者・地域と連携・協働し信頼関係される学校づくり
- ・働き方改革を推進し、教職員の創意と個性を生かした教育活動の推進

- ・地域との連携  
学校運営協議会  
沢山小学区会議
- ・幼小中連携

## 目指す学校の姿

- 楽しく活気ある学校  
・一人一人が大切にされ、活躍の場がある学校
- 安全・安心な学校  
・環境が整備され、明るく温かな居場所のある学校
- 信頼される学校  
・保護者・地域との信頼関係が確立されている学校

## 目指す児童の姿

- 考える子  
・自ら学び、自分の考えをもち、それを伝え合える子
- やりぬく子  
・健康で安全な習慣を身に付け、夢への挑戦を続けることができる子
- 助け合う子  
・自他を大切にし、感謝の気持ちをもち協力し合うことができる子

## 目指す教師の姿

- 高い使命感をもつ教師  
・子供のよさを認め、伸ばすという使命感をもつ教師
- 自己研鑽でき指導力のある教師  
・常に向上心をもち、楽しい授業を創る教師
- 感性豊かな教師  
・豊かな人間性をもち、幅広い視野から人に接する教師

## 考える力づくり(知)

- ・問いの発見と解決に重点を置く授業改善の推進
- ・多様な振り返りで考えを深める工夫
- ・発達段階に応じた個別指導の充実
- ・個に応じたICTの活用推進
- ・読書活動の推進(読書タイム)
- ・家庭学習の個別化と支援(家庭学習の手引きの活用)

## やりぬく力づくり(体)

- ・生涯体育につながる活動の推進(元氣っ子タイム・外遊びの推奨)
- ・思考を深め、関わり合いのある体育授業の工夫
- ・基本的な生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ご飯)
- ・自らの判断による危機回避力の育成(予測と回避を重視した安全教育)

## 助け合う心づくり(徳)

- ・道徳・人権教育の推進
- ・特別活動や縦割り班活動を通じた自主性・自立性の育成
- ・望ましい行動様式や「さわやまハート」の習慣化とあいさつ運動の推進
- ・キャリア教育の充実
- ・地域を見つめ大切にしていける郷土愛の育成
- ・地域人材の活用や地域住民との交流

## 安全・安心な学校づくり

- ・各種危機管理マニュアルの定期的な確認と見直し
- ・安全指導(事故防止)と安全管理の徹底・多様な避難訓練の実施と登下校指導(見守り隊との連携)
- ・いじめ未然防止に努める児童理解の推進
- ・一人一人のニーズに応じた児童支援の推進

## 教職員の資質・能力向上と人材育成

- ・研究テーマに基づいた相互授業参観の実践
- ・ベテランと若手のよさを生かした校内研修とOJT研修の拡充(教職員の個性を生かしたミニ研修の実施)
- ・キャリアステージに応じた教職員への指導・助言(面談・教員評価)

## 服務規律等の確保

- ・コンプライアンス推進委員会を中心とした「自分事研修」の充実
- ・法令研修やボトムアップ、事例検討による当事者意識の高揚
- ・違和感の共有と相互支援のできる組織体制の充実

## 働き方改革の推進

- ・働き方改革委員会の活性化
- ・業務の精査、縮減と効率化の推進
- ・時間外勤務45h以内/月をめざす
- ・やりがい働きがいのある同僚性と職場の雰囲気作り
- ・整理整頓と環境の整備

## 【グループ目標】

- 上学年  
・個別最適化を図り、学び合いの場をつくる
- 下学年  
・友達との交流を通して、学びを振り返る場をつくる
- かがやき  
・前向きに考え、続けてがんばる子を育てる場をつくる

【研究テーマ】 自ら課題を見つけ、答えを見いだしていくことができる児童の育成  
～「なぜ」「もっと知りたい」をつなげる学習活動を通して～